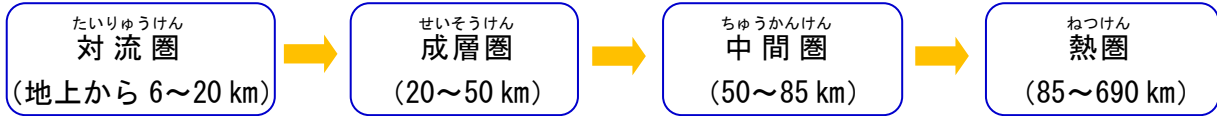




紫外線について

地球の大気（地球の表面を覆っている気体）は、温度変化を基準に4つの層になっています。



この中で、成層圏において、太陽からの紫外線の作用により、酸素からオゾンという気体がつくられて集まり、オゾン層を作っています。オゾン層のはたらきの一つは、人体に有害な紫外線（290nm 以下）をほとんど吸収することです。

紫外線は太陽の光の一部で目には見えません。この紫外線は殺菌消毒したり、体に必要なビタミン D を作ったりする大切なものです。しかし現在、オゾン層の破壊により、紫外線量が増えてきています。強い紫外線を浴びすぎると細胞を傷つけ、免疫の低下、結膜炎、白内障、皮膚がんが増えるなど、健康への影響が心配されています。

オゾン層を破壊するもの

オゾン層を破壊する原因として、フロン類が挙げられます。

フロン類は、もともと自然界にはないもので、人間が作り出した化学物質です。

特定フロン・・・対流圏で分解されず、オゾン層を破壊する物質。

燃えない、毒性がない、安く作ることができるなどの理由からエアコン、冷蔵庫、スプレーなどいろいろなところで使用されてきた。

代替フロン・・・対流圏で分解されやすく、オゾン層への影響はない物質。（地球温暖化には影響）

3つに分けられる紫外線



種類	特徴
紫外線 A 波 (UV-A)	オゾン層に吸収されず、紫外線 B 波の 20 倍以上の量が地表に到達。最も皮膚透過力が強い。肌を褐色にする（サンタン）原因。
紫外線 B 波 (UV-B)	オゾン層に一部は吸収されるが、人体への影響は紫外線 A より強く皮膚の細胞などにダメージを与える。真っ赤な日焼け（サンバーン）の原因。ドルノ線ともよばれ、体内でのビタミン D3 生成に関与。
紫外線 C 波 (UV-C)	オゾン層に吸収されほとんど地上に到達しない。紫外線 B 波より有害。紫外線の中で、最も殺菌作用が強い。



生活していく中で、紫外線の影響は避けては通れないものです。健康への影響を理解し、日焼け止めを使用する、つばの広い帽子を被る、サングラスを利用するなど、いろいろな対策をとりましょう。また環境への影響も考え、ノンフロン製品を選ぶ、リサイクルのルールを守るといったことも大切な事です。

加地薬局からのお知らせ等がパソコンからご覧になれます。 <http://www.kaji-ph.com/>

QRコード対応携帯の方は右のQRコードを読み取るだけで URL が表示されます。

携帯版 URL <http://www.kaji-ph.com/k/>

